

IX. 演題審査

1. 演題採択結果は登録された電子メールアドレス宛にメールにて通知いたします。
2. 採否通知は、令和3年6月中旬頃を予定しています。
3. 採択された演題の取り消しはできません。
4. 採択後でも重複演題と判断した場合は、採択を取り消します。

X. 演題登録に関する問い合わせ

九州理学療法士学会 2021fromSASEBO, 長崎
学術担当 小川弘孝
TEL : 0956-25-3210
E-mail: kyu2021gaku@npta.or.jp

プログラム (予定)

一般演題 260演題予定 【演題募集期間】令和3年3月15日～4月30日

特別講演

「理学療法のスキルアップとスキルチェンジ」
～運動器不活動症候群のメカニズムと治療戦略～

沖田 実 先生
(長崎大学生命医科学域保健学系 教授)

シンポジウム

「臨床実習のスキルチェンジ」
～協会・養成校・臨床の立場から～

大工谷 新一 先生
(日本理学療法士協会 常務理事)
神津 玲 先生
(長崎大学生命医科学域保健学系 教授)
長福 武志 先生
(熊本セントラル病院)

県民公開講座

「知ってほしい! スポーツにおける
ケガや故障の予防と理学療法」
～国民の健康にスポーツと理学療法士が寄与できること～

小林 寛和 先生
(日本福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科 教授)

教育セミナー

運動器

「動的安定化機構からみた
肩峰下 impingement 徴候」

西川 仁史 先生
(甲南女子大学看護リハビリテーション学部 准教授)

神経系

「先端的脳画像解析から
得られる情報と臨床への展開」

玉利 誠 先生
(国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所 准教授)

地域

「介護予防のエビデンスとこれから (仮)」

井口 茂 先生
(長崎大学生命医科学域保健学系 教授)

循環器

「心臓機能障害理学療法法の今」

高橋 哲也 先生
(順天堂大学保健医療学部理学療法学科 教授)

令和3年2月10日より再開
大会ホームページアドレス <https://kyusyu-society-pt.net>



九州理学療法士学会
2021 from SASEBO, 長崎

理学療法のエPDCA

～評価・科学的根拠そしてマネジメント～

会期

2021年10月16日(土) 17日(日)

会場

オンライン開催

大会長

大山 盛樹
(柿添病院附属中野診療所)

公益社団法人
長崎県理学療法士協会 会長

演題募集要項

演題募集はインターネットを利用したオンライン登録のみです。

演題募集要項を熟読したうえでオンライン演題登録システムマニュアルに沿って登録に臨んでください。

I. 応募資格

公益社団法人日本理学療法士協会会員であり、かつ九州各県士会会員に限ります。

II. 生涯学習のポイントについて

(公社)日本理学療法士協会会員の方は、新人教育プログラムの単位、もしくは認定理学療法士および専門理学療法士制度の「ブロック学会」のポイントになります。

III. 応募方法

演題登録を行うには、事前にユーザー登録が必要です。演題登録にはユーザー登録と電子メールによる認証が必要です。前回学会(鹿児島)において演題登録または査読登録を行った場合のユーザー登録は継続して有効ですのでそちらをお使いください。もしもユーザー名もしくはパスワードを忘れた場合は、問い合わせ先に電子メールにてお問い合わせください。

IV. 演題募集期間

- 募集期間は、**2021年3月15日(月) 14:00～ 2021年4月30日(金) 14:00** までとします
- 締め切り間際はアクセス集中によりサーバー処理能力が極端に低下します。余裕をもって登録いただくことをおすすめいたします。登録情報(共同演者名や誤字等)の十分な確認をお願いいたします。
- 募集期間中はIDとパスワードを用いてログインすることで、いつでも登録確認・訂正を行うことができます。

V. 応募上の注意

- 応募された演題と学会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。
- 筆頭演者は九州ブロック内会員に限ります。**
- 筆頭演者として複数の演題に応募することは認めません。
- 演題申し込みにあたっては、共同演者の了解を得たうえで応募してください。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負うことをご承知ください。共同演者が日本理学療法士協会会員以外である場合は、会員番号の欄に「99999999」と入力してください。
- 内容の類似している演題および他学会や雑誌等で発表済の演題は応募できません。
- 筆頭演者が発表できない場合は必ず共同演者もしくは代理人が発表を行ってください。
- 原則として、演題登録期間終了後の演題の取り消しや登録内容の変更はできません。
- 演題登録に伴う各種電子メールでの連絡は、アカウント登録の際に確認が取れた電子メール宛に送信されます。重要なお知らせを行う場合がありますので、定期的なメールチェックをお願いいたします。本学術研修大会終了までアカウント登録時のメールアドレスを変更しないでください。

VI. 応募演題に関する倫理と利益相反に関する注意

・ヘルシンキ宣言等(倫理的な配慮)に沿った研究であることを確認し、説明と同意や個人情報の保護などの倫理的な配慮に関する記述をして下さい。

- ・原則として厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従うものとします。
- ・必ず登録時に指定された箇所に倫理に関する記述をしてください。記述がない場合には登録できません。
- ・倫理委員会の承認を得ている場合には、承認番号を記載してください。
- ・研究対象にとって不利益となるような属性(人名、施設名等)を記載しない等、プライバシーポリシーに十分配慮してください。
- ・利益相反の可能性がある事項(寄付金など)がある場合、研究助成がある場合はその旨を明記してください。
- ・これらについては、すべて登録者の自己責任において登録を行ってください。

VII. 登録方法

学会ホームページの演題募集にアクセスし、案内にしたがって登録を進めてください。

1. 抄録の体裁

本文の内容を【目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】などの小見出しを必ず右記の【 】を付けて分類してください。文字数は全角換算(半角英数字は2文字を1文字に換算)で、1,500文字以内(倫理に関する記述含む)とします。図表は入れることはできません。

2. キーワードについての注意

キーワードは3つとし標準的な用語を使用して、必ず単語一語で入力してください。なお、可能な限り日本理学療法士協会マイページにある「学術キーワード集」から選択してください。「学術キーワード集」につきましては、日本理学療法士協会のマイページにログイン後、「会員専用コンテンツ」、「学術キーワード集」から確認することができます。

3. 演題分類

演題分類：演題登録ページ上で表示される第1希望・第2希望をそれぞれ選択してください。

01 基礎	07 測定・評価	13 認知症
02 骨関節・脊髄	08 日常生活活動	14 教育・管理運営
03 成人中枢神経	09 義肢装具	15 調査・統計
04 小児・発達	10 物理療法	16 その他
05 呼吸・循環・代謝	11 スポーツ・健康	
06 精神・心理	12 地域リハビリテーション	

VIII. 発表形式について

- 発表形式：「口述(zoomを用いた演題録画形式)」のみです。
- 発表時間は一般演題、優秀演題発表ともに7分です(質疑応答は、指定の日時に対応していただく時間を設けます)。
- 全演題の中から「本学会のテーマに即している」かつ「特に理学療法の今後の発展に寄与できる」とみなされるものについては、10演題に限り、優秀演題発表として表彰させていただきます。
- オンライン学会発表における演題の著作権は、発表者に帰属します。当該演題が第三者の権利や利益の侵害問題を生じさせた場合、発表者が一切の責任を負うこととなります。画像や文章の引用などについては十分注意してください。
- 採択後、zoomを用いた演題録画方法マニュアルを参考に発表データを作成し、**USBメモリに保存して下記住所まで郵送**ください。その際、USBメモリの返却を希望される方は送り先の住所・氏名を記載し、切手を貼付した返信用封筒を同封してご郵送いただくようお願いいたします。返信用封筒のないものは処分させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- 送付先
〒857-0022 佐世保市山手町855-1
耀光リハビリテーション病院リハビリテーション部内
九州理学療法士学術大会学術局 小川弘孝 宛